

令和八年度 東京純心大学 看護学部 看護学科

一般選抜試験（1期A日程）【国語】試験問題

試験時間 60分 問題は1～8ページ

注意事項

- ・ 解答は、すべて解答用紙に記入すること。
- ・ 問題用紙は、試験終了後回収する。

受験番号

令和8年2月1日

□ 次の文章を読み、以下の設問に答えなさい。

映画などの著作物を無断で編集、公開する行為には巨額の（ア）賠償責任が課せられる、という司法の警告が発せられた。ネット上の違法配信に対する（イ）抑止力となるだろう。

長編映画を10分程度に短縮した「ファスト映画」を作成して動画投稿サイトに投稿した男女2人に対し、東京地裁は、映画会社やテレビ局など原告側の請求通り、著作権侵害による計5億円の賠償を命じる判決を言い渡した。

2人は2020年、東宝や松竹、東映など13社がそれぞれ著作権を持つ計54作品のファスト映画を無断で公開していた。再生回数は1000万回を超え、約700万円の広告収入を得ていたという。

原告側は、損害額について「1回の再生あたり200円、総額20億円」と算定し、「最低限の損害回復」として5億円の支払いを求めている。判決はこれらの主張を全面的に認めた。

ファスト映画の賠償額を①メぐる司法判断は初めてで、今後のモデルケースになる可能性がある。再犯を抑止し、著作権の適正な保護につなげる事が期待される。

2人は刑事裁判でも執行（ウ）猶予付きの有罪判決が確定している。広告収入目当てで違法動画を配信している人は、とてつもない代償を払うことを（A）肝に銘じるべきだ。

業界側の厳しい対応で、日本映画を編集したファスト映画は急減しているが、漫画の（B）海賊版サイトの被害は今もなお②シンコクだ。

出版社は監視を強化し、海賊版運営者らに対する損害賠償請求訴訟にも力を入れている。文化庁は、賠償を高額にできるよう、損害額の計算方法を見直す方向で、著作権法改正を検討している。

課題は、海外を③キョテンとする海賊版サイトの取り締まりだ。運営者の特定は容易でなく、日本側の監視が甘いという評判も根強い。

こうした中、中国当局は6月、日本の漫画を無断で配信していた中国人に罰金刑を④クダした。日本人向けの海賊版サイト運営者が

海外で処分されたのは初めてで、日本側の情報提供が生きたという。

10月には日本の業界団体がスペインのオンライン広告会社に働きかけて、海賊版サイトへの広告出稿を止めさせた。国境を越えた違法行為にも日本は積極的に対処するという方針を国際的に広く周知させたい。

見る側の責任も問われる。安易な閲覧は違法配信を⑤ジヨチヨウし、出版社や映画会社の収益構造を破壊する。自らが罪に問われる場合もあることを忘れてはならない。

(〈社説〉「ファスト映画」、『読売新聞』二〇二二年一月一日による)

設問一 傍線部①～⑤のカタカナを漢字に直し、(ア)～(ウ)の漢字の読みをひらがなで書きなさい。(送りがなを記す必要はない。)

- ① メグ (る) ② シンコク ③ キョテン
(ア) 賠償 (イ) 抑止 (ウ) 猶予
④ クダ (した) ⑤ ジョチヨウ

設問二 傍線部 (A) (B) の言葉の意味を簡潔に記しなさい。

- (A) 肝に銘じる (B) 海賊版

設問三 本文をもとに「ファスト映画」についてまとめた以下の文章の空欄 (1)～(8) に、本文中から適切な言葉を選び、入れなさい。

「ファスト映画」とは、(1)が著作権を持つ映像作品を、(2)を得るために著作権者に(3)で(4)する編集をしたものである。記事によれば裁判にかけられた作成者2名は、民事訴訟で(5)が

請求していた巨額の賠償額支払いが命じられたが、そのみならず (6) においても (7) ながら (8) が
確定している。

設問四

漫画の海賊版サイトに対して求められる対応について、本文の内容をもとに、適切にまとめた言葉を空欄 a・b に入れなさい。

漫画の海賊版サイト対策として必要なのは……

出版社…………… || 監視強化、違反者に対する損害賠償請求訴訟を起こす

業界団体…………… || 国境を越えて

文化庁…………… || 侵害された損害賠償額高額化を念頭にした著作権法改正

視聴する個人… || 安易な閲覧は

a

b

□ 次の文章を読み、以下の設問に答えなさい。なお、リード文とは、新聞記事で本文に入る前の、概略紹介の文章である。

※問題文については、朝日新聞社に無断で転載することを禁じます。

(リード文) コロナ禍のワクチン接種会場で、小柄な女性である記者(54)は大柄な男性と同じ量の投与に少し不安を感じました。こうした「性差」を生物学的・社会的に分析し、科学の研究開発に取り込んで、新たな視点や方向性を見いだし、技術革新を目指す「ジェンダー・イノベーション(GI)」が、日本にも採り入れられつつあります。

井関農機が2015年に発売したトラクター「しろプチ」は、農業に携わる女性たちの「乗り降りしづらい」「シート位置が悪くて足がペダルに届かない」といった声をもとに開発された。

補助のステップやグリップを取り付け、座席が前後に動くようにし、頭上には日焼け対策のサンバイザーを①ヒョウジュン装備している。その後に発売した耕うん機「ちよこプチ」では変速レバーを延長した。IR・広報室は「女性の視点を採り入れたが、実際に使ったシニア世代や男性たちにとっても好評で、他の製品に導入したのも多い」という。

これは長い間、男性が操作する前提で作られてきた農機が、GIの観点で改善した国内の事例といえる。

GIは、米スタンフォード大のロンダ・シービンガー教授が05年に提唱した概念だ。教授は日本では約30年前に翻訳され、昨年改訂新版が出た「科学史から消された女性たち」(工作舎)を発表するなど、男性中心だった科学領域にジェンダーの視点を取り込むよう早くから訴えてきた。

こうしたGIは欧米で発展してきたが、日本でも最近ようやく動きが出てきた。22年4月にはお茶の水女子大が「ジェンダー・イノベーション研究所」(所長・石井クンツ昌子副学長)を設立し、産官学の連携と普及(ア)啓発に乗り出した。

GIに世界が注目する背景には、命にかかわる現状が次第に明らかになってきたことが大きい。

* * *

同研究所の佐々木成江特任教授によると、自動車の正面②シヨウトツ実験でドライバー席に座るダミー人形は各国とも、米国で平均的な体形の男性だ。米国の最近のデータでは女性の方が重傷のリスクが73%高く、従来の3点式のシートベルトが妊婦の流産率を上げてしまうことが示されている。佐々木さんは「米国では最近ダミー人形の問題点が勧告された。妊婦がモデルのシミュレーション(イ)解析でシートベルトを骨盤と下腹部にかけると安全性が高まることわかり、補助具も発売されている」とGIを意識した動きに期待する。

医学分野は特に重要だ。薬の③タイシヤ、副作用、効能は男女で異なる場合があるが、ほとんど男女で同じ処方になっている。これは女性が妊娠や出産の可能性、性周期があるために(A)データがふれやすく、臨床試験などが主に男性で実施されてきたことが大きい。そんななか、睡眠導入剤ゾルピデムは女性の方が薬を④ハイシユツするのに時間がかかり、車の運転中に事故を起こすリスクが高まることが判明した。これを受けて米食品医薬品局(FDA)が13年に服用量を男性の半分に変えた。

また、男性が見過ごされているケースもある。佐々木さんは「女性の病気というイメージが強い骨粗鬆症は、男性の発症年齢が女性より10年ほど遅いだけで、70代でこの病気で骨折する人の3分の1を男性が占める。骨折後の死亡率も女性より高い」と指摘する。

GIが効果を上げたのが「顔認証」だ。当初、AIの学習は白人男性がデータとして使われることが多く、彼らは100%近い精度だが、肌が浅黒い女性は7割以下と急降下。しかしいくつかの企業は機械学習のデータセットを見直した結果、1年後には精度が飛躍的に上がった。また、働く女性が増える今、買い物や子どもの送迎など「ケア」のための移動について分析し、海外では新たな交通システムを構築する動きもある。

国内では最近、生理や妊娠、⑤コウネンキなど女性の悩みをテクノロジーで解決する「フェムテック」や、女性の身体や健康をケアする「フェムケア」の市場規模が急拡大中だ。矢野経済研究所によると、21年は643億円だったが、22年は701億円が見込まれるなど、コロナ禍にもかかわらず前年比1割弱の伸びを示す。一方、GIは対象を女性に絞らず、ヘルスケアを含む医療や工学など幅広い産業で必要とされる点で、より(ウ)包括的とされる。

21年3月に閣議決定した「第6期科学技術・イノベーション基本計画」にはGIが明記され、女性研究者を増やして推進していくことが(B)うたわれた。

石井さんは「個人が毎日の生活の中でGIを意識することが大切。私は背が低いので椅子に座ると足が床につかず、また洗濯槽が深すぎて不便だと思う。このように身近なところで性差があると気づくことがGIの出発点」と話す。

(高橋美佐子「ジェンダード・イノベーション」、『朝日新聞』b e紙面二〇二三年四月二二日による)

承認番号(2610521)

設問一 傍線部①～⑤のカタカナを漢字に直し、(ア)～(ウ)の漢字の読みをひらがなで書きなさい。(送りがなを記す必要はない。)

- ① ヒョウジュン ② ショウトツ ③ タイシヤ ④ ハイシュツ ⑤ コウネンキ
(ア) 啓発 (イ) 解析 (ウ) 包括

設問二 傍線部(A)(B)の言葉の意味を簡潔に記しなさい。

- (A) データがぶれ(る) (B) うたわれ(る)

設問三 本文の記述をもとに、簡単な年表を作成してみた。空欄(1)・(2)に、適切な出来事を入れなさい。

1990年代	「科学史から消された女性たち」が日本で翻訳刊行される
2005年	(1)
2015年	井関農機「しろプチ」を発売
2021年	「第6期科学技術・イノベーション基本計画」にGIが明記される
2022年	お茶の水女子大が「ジェンダード・イノベーション研究所」設立

〃 年

(2)

設問四 筆者が本文で説明している内容を以下のようにまとめてみた。空欄 a・b・e には適切な言葉を入れ、空欄 c・d には適切な数字を入れなさい。

男性を前提にしてきた問題点

- ・トラクター……………男女の身長差 ↓ 座席を前後動作可能に
日焼け対策 ↓ 頭上にサンバイザー装備
- ・自動車のシートベルト…事故の際の女性の重傷率高い
従来の3点式は妊婦の流産率上げる

← a

(それにより) ↓ 使用方法変更後の安全性の向上確認

補助具の発売

薬剤の臨床試験に関する問題点

- ・女性にとって不都合な例…睡眠導入剤のハイシユツに時間を要す ↓ 自動車事故発生リスク増大

← b

- ・男性にとって不都合な例…骨粗鬆症発症年齢が遅く見過ごされやすい

参考・70代の骨折者の男女比は
対

↓ また、

e	c
---	---

d